



経営支援員と二人三脚



61人の経営支援員は地域の小規模・中小企業の経営改善と持続的発展に向け、支援を行っています。経営者とのコミュニケーションをしっかりと取りながら、課題の解決とさらなる発展に向けた支援活動を展開中。

即効性のある支援で集客力をアップし 商品の魅力を的確に伝える施策を展開



代表取締役社長
吉水 直樹さん

洛西ビジネスサポートデスク
八阪 支援員

効果的な集客支援で 目の前の課題を解決

倉敷(岡山県)で24年間、洋菓子店を営んでいましたが、洋菓子界で使用する果物のピューレは、ほとんどが輸入物であることに疑問を感じていました。最近糖度が高く生食して美味しい果物が人気ですが、生食には向かないが加工することで美味しく食べられる果物は全国にたくさんあります。そこで加工した果物の魅力をより多くの消費者に発信するため、コンフィチュール(ジャム)専門店を2年前に北野天満宮のそばにオープンしま

した。

京商のバックアップで補助金を活用してホームページを開設するなど、目の前の課題に適切な「すぐに効果が期待できる支援」を提供してくれたことで、オープン直後のスムーズな集客につながりました。カフェを兼ねた「北野ラボ」では、新鮮なフルーツを使ったパフェが人気となり、観光客を中心に多くの来店をいただいています。さらに当社のブランド価値を高めるにはどうすればいいか相談する中で、改めて京商のサポートを受けながら、当社の経営理念を発信する方法を模索することにしました。

お客様が知りたい情報を 見える化して発信

京商の専門家派遣では、専門家の問いに答えていく中で、例えば旬の果物が農家のどのようなこだわりで生産されたのか、コンフィチュールやフルーツシロップをヨーグルトやサラダに使うなど、どのような料理で味わってほしいのか、消費者が知りたい情報を「見える化」して発信することが大切だと気づかされました。

オンラインショップでは、例えば実店舗に来ていただいたお客様だけの特典商品を用意するなど、お取り寄せのきっかけになるような仕組みづくりを考えています。現在、京商の支援で新たな設備の導入等を進めており、全国の農家に向けた新メニューの開発を加速させていきたいと思っています。



同社が運営する「北野ラボ」では、全国の契約農家から仕入れたこだわりの旬のフルーツを使ったコンフィチュールを提供する。添加物をできる限り加えず、短時間で加工したコンフィチュールは、口当たり良く、自然で優しい風味が魅力。近接する「モニカ」では、テイクアウトのケーキも提供。

企業情報

株式会社 伍彩菓

(代表) 吉水 直樹
(住所) 京都市上京区御前通一条上る馬喰町914
(TEL) 075-748-0442 (URL) <https://gosaika.com/>

た。当社のコンセプトを説明したパンフレットを作成してカフェの利用客に読んでいただいたり、新たに補助金を使って立ち上げたオンラインショップで注文いただいたお客様に同封して当社の思いや果物、農家さんの情報を提供することで、ブランド向上を図っています。

全国の果樹農家から「うちのフルーツを使って新商品を開発してほしい」という要望が舞い込むことも多いので、今後は京商の支援メニューを活用しながら、小ロットの希少な果物を、生産から加工、商品化して販売までする六次産業化のコンサルティング業務にも力を注いでいこうと考えています。私たちの取り組みを通して、フルーツ本来の魅力、美味しさを伝えられたら素晴らしいですね。